



市議会だより

みやま^んギカイ

No.58 令和3(2021)年8月1日発行

令和3年5月臨時会・6月定例会の内容などをお伝えします。

トレーニングファーム研修生

田中

宏典さん

CONTENTS

P2	5月臨時会の概要等
P3～5	6月定例会の概要等
P6～8	一般質問
P9～10	委員会の報告
P11	表紙のひとなど
P12	聞かせて!あなたの夢

新型コロナワクチン接種事業対策費を可決

—— 臨時第1回市議会で決まったことから主なものを取りあげます。 ——

臨時第1回市議会

会期 5月10日(1日間)

臨時第1回市議会では、新型コロナウイルスワクチン接種事業、ならびに新型コロナウイルス感染症拡大に係る支援策(がまだす・みやま全力応援事業)として提案された一般会計補正予算の議案1件と承認2件を審議し、すべて可決・承認しました。

令和3年度の一般会計総額は、1億3968万5千円を追加し228億2556万6千円となります。

詳しくはこちら↓



一般会計補正予算額

1億3968万円

(内訳)

ワクチン接種事業

1億3392万円

コロナ感染症対策支援策

576万円

ワクチン接種事業費の主な内容

集団接種会場運営等委託料 6000万円

接種会場の設営・撤去、運営スタッフ・備品手配など集団接種に係る業務を委託するものです。

ワクチン接種体制確保業務委託料

5000万円

コールセンター運営業務委託料について、期間延長・回線増設及びオペレーター増員・土日祝日対応等に伴い追加補正するものです。

コロナ感染症対策支援策の主な内容

コロナ感染症対策支援策

(がまだす・みやま全力応援事業・第11弾)

520万円

ワクチン接種の際に、自宅から接種場所までの移動手段の確保が困難な接種希望者を対象に、タクシー利用助成券を交付し、接種体制の確保を図るとともに、感染拡大の影響を受けている市内タクシー業者を支援するものです。

こんなことが決まりました

—— 定例第2回市議会で決まったことから主なものを取りあげます。 ——

一般会計

3億9855万3千円を追加し、総額
232億2411万9千円

補正予算の財源

○国庫支出金	1億8543万1千円
○県支出金	8215万8千円
○繰入金	100万円
○繰越金	406万4千円
○諸収入	450万円
○市債	1億2140万円

令和3年度補正予算

定例第2回市議会では、令和3年度一般会計補正予算など議案6件、請願1件、報告4件、発議1件を審議し、すべて可決、採択しました。

会期 6月15日～25日(11日間)

定例第2回市議会

詳しくはこちら↓



一般会計補正予算歳出の主なもの

農業のデジタル化を進めます

水田農業DX推進事業補助金 6254万9千円

農業に関わる様々なデジタルデータを活用した農業版DX(デジタルトランスフォーメーション)により、省力化や収量向上を図るための機械導入費用を支援するものです。

助成内容：自脱型コンバイン、農業用ドローンなどの機械導入補助

統合小学校建設の準備を始めます

統合小学校建設事業費 9400万円

統合小学校建設に係る解体及び駐車場整備工事費用です。

・二川小学校管理棟及び給食室などの解体工事費 8700万円
・二川小学校グラウンド西側の駐車場整備工事費 700万円

事前キャンプの感染対策へ

柳川・みやまオリパラ事前キャンプ連絡協議会負担金

2215万5千円

柳川・みやまオリピック・パラリンピック事前キャンプにおける感染防止対策に係る費用を追加補正するものです。

新型コロナウイルス対策

がまだす・みやま全力応援事業

プレミアム付き商品券を発行します

4680万円

コロナ禍で落ち込む地域経済を回復させるため、市内における消費を喚起し、市内限定のプレミアム付き商品券（ペーパー）、キャッシュレスによるデジタル商品券（スマイルペイ）を発行します。

・発行額 3億円

【内訳】ペーパー2億円・スマイルペイ1億円

・プレミアム率25%



テイクアウト事業を支援します

1000万円

緊急事態宣言の影響により、事業収入が大きく減少している飲食店の需要喚起や事業継続を支援するとともに、感染対策を図りながら、地域の味を守るテイクアウト支援を行うものです。

〈対象となる経費〉

- ・印刷物製作費・広告掲載費などの販売促進費
- ・Wi-Fi・タブレット導入や包装資材などの器具消耗品費
- ・テイクアウト事業に必要な経費

売上げが減少した事業者を支えます

2450万円

緊急事態宣言に伴う飲食店の休業・営業時間短縮や外出自粛などの影響を受け、売上が減少し、国及び県の月次支援金の採択を受けた市内中小事業者に応援金を支給し、事業継続を支援するものです。

・補助額 国及び県の月次支援金の1/2を追加補助

子どもたちの感染を防ぎます

1020万円

市内の放課後児童クラブや保育所などにおいて、感染症対策として必要となる衛生用品や備品購入などに対して助成するものです。

★新型コロナウイルス感染症対策みやま市支援策 第12弾の総額 1億1198万円

【財源内訳】

地方創生臨時交付金	1億533万円
その他国県支出金	565万円
基金繰入金	100万円

財産の取得

消防車両・災害対応救急車両を購入します

みやま市消防団（大江分団・清水分団）に配備する消防車両2台と消防署南部出張所に配備する災害対応特殊救急自動車及び救急資機材を購入するものです。

・消防ポンプ自動車（2台） 4207万円
・災害対応特殊救急自動車
及び救急資機材一式 3465万円



報告

令和2年度の経営状況の報告がありました

株式会社道の駅みやま
売上金額 約9億8600万円
購入客数 約57万7千人

みやまスマートエネルギー
株式会社
売上実績 約18億2千万円
経常利益 ▲約2億円

請願

地方財政の充実・強化を求める意見書採択 に関する請願書

新型コロナウイルスの出現により、地方自治体には多くの行政需要が発生し、あらゆる課題に即時の対応が求められています。安定的な財政運営を実現し、地域の行政サービスの水準を守っていくため、地方財政の充実・強化をめざす必要がありますので国の関係機関へ意見書を提出することを要請するものです。

全会一致で採択



国へ意見書を提出

特別表彰を受賞

全国市議会議長会第97回定期総会（書面開催により実施）において、牛嶋利三議員が、議員20年以上の功績により、特別表彰を受けられました。
市議会では、今回の定例会において伝達式を行いました。



※すべての議案名と審議結果は、市ホームページをご覧ください。



ここが聞きたい！

一般質問

一般質問って…？

一般質問とは、市議会議員が市に対し、市政についての疑問点を質問し、答弁を求めるものです。



自然災害に備えた安全対策の構築を 市長／安全確保に努める

よう進め安全確保に努める。



村上 義徳 議員



村上 今年もコロナ禍で豪雨や台風接近が予想される中、昨年の避難所対応の検証に基づき、いかに安全な避難所運営をマネジメントしていくのか。

市長 各避難所の混雑状況について、テレビのdボタンやSNSを活用した情報発信を行い、分散避難を促す。また、避難所では新型コロナウイルス感染拡大防止策を徹底し、福祉避難スペースを確保する。

村上 昼夜を問わず来る災害からの避難に備え、特に夜間の「安全灯」としての役割を果たす道路照明など避難経路の安全確保は重要な課題であるが、市の対策は。

市長 校区を対象とした防災マップ作成事業で「まち歩き」により危険箇所を洗い出し、これらを表示したマップを配布するなど、より詳細に、地域の実情に応じて安全な避難行動が行える



早急な「安全灯」の整備が待たれる
街灯一部撤去で暗くなった瀬高駅前歩道

SE赤字改善策は

市長／取締役・社員一体で対応

末吉 みやまスマートエネルギー(株)(SE)の令和2年度決算は、2億18万円の純損失が発生している。この原因は、

市長 昨年12月下旬の寒波とLNGガスの不足により電力需給がひっ迫し、電力を調達する卸市場価格が急騰し、市場で調達できなかった分のインバランス料金が多く発生した。収益悪化は、全国の新電力も同じである。

末吉 電力価格が高騰したことは理解した。視点を変え、令和2年度は元年度と比較し契約件数が2割程度落ちている。このため6千万円程度の赤字が抑えられた皮肉な現象が起きている。この事業は高いリスクがあると思う。今後の企業戦略は、

市長 エネルギーの地産地消を着実に進め、①地域内経済循環による経済的価値②地域の再生可能エネルギーと蓄電池により



地域貢献でワクチン接種予約をサポートするSE社員

CO2削減による環境的価値を市民に理解して頂き、付加価値等も検討し、低圧契約獲得を行う。電力需給ひっ迫等を想定し、相対契約による電源確保、地産電源として固定価格買取期間が経過した卒FITの電源を増加させるなど、取締役・社員一同で頑張る。



末吉達二郎 議員



正式開館に先がけた活用を

市長／緊急時の避難場所として対応

吉原 災害時の防災拠点としての機能も期待される(仮称)みやま市総合市民センターは来年3月末に建設工事が終了予定。その後、半年間ほどの開館準備を経て来年秋頃開館予定である。その正式オープンに先がけ、

梅雨の集中豪雨や台風といった自然災害が起きやすい来年6月頃から避難所として活用できる体制作りが必要ではないか。

市長 秋の開館に向けて備品搬入等の準備作業があるが、緊急時の一時的な避難場所としての活用を関係部署と協議し対応する。

吉原 昨年9月の大型台風接近時に、「まいピア高田」や「あだご苑」等で避難者が集中し受け入れできないケースがあった。今年の改善策は、

総務課長 分散避難の啓発と避難所混雑状況の情報発信を行う。それでも定員一杯の避難所に

来られた場合は臨機応変に対応していく。



吉原 政宏 議員



吉原 内水氾濫を防ぐため「作出・文廣地区」と「堀切・浜田・泰仙寺地区」の排水ポンプ場整備に向けての動きは進んでいるか。

市長 国や関係機関に直近では今年5月に強く要望した。今後でもできるだけ早期の整備に向けて働きかける。



令和4年秋開館に向けて建設中の(仮称)みやま市総合市民センター

みやま市は債務保証していないのか



中島 一博 議員



中島 みやまS Eは、わずか9ヶ月で2億1千万円の融資を受けている。借入金は3億2千万円になる。令和2年度は約2億円の赤字で、債務超過1億2400万円である。みやま市は債務保証はしていないのか。

市長 市は債務保証はしていない。

中島 役員報酬は約1530万円支払われているが、令和2年度は約2億円の赤字で、債務超過1億2400万円ある。民間企業なら役員報酬は減額すると思うが、みやまS Eの役員報酬は減額する考えはないのか。

市長 取締役会で協議して検討する。

中島 みやまS Eが、仮に倒産するようになった場合、出資金はどのようになるのか。

市長 出資金1100万円は、回収不可能(戻ってこない)になる。



みやまスマートエネルギー(株)本社

中島 みやまS Eの社員の雇用確保はできるのか。

市長 社員の雇用確保はする。

中島 みやま市のクリークや河川の水難防止対策について、これまでの取り組みと現況は。

市長 本市の一部の小学校では、川遊びの禁止などの啓発のほか、着衣水泳を実施するなど水難事故防止への取り組みが行われている。

防災と福祉の連携を

市長／先進事例を参考に検討する



奥園由美子 議員



奥園 昨年の課題を踏まえ、福祉避難所の受け入れ体制はどうなっているのか。

市長 「あたご苑」と「げんきかん」を指定して受け入れ準備をするとともに、他の避難所でもパティション、段ボールベッド、避難用テント、毛布等を備蓄して受け入れできる体制をとっている。さらに、大規模災害に備え、介護施設等を福祉避難所として利用できるよう協定を進める。

奥園 今年5月20日から改正災害対策基本法が施行され、自力での避難が難しい高齢者や障がい者のための「個別避難計画」の作成が市町村の努力義務となった。市の作成状況は。

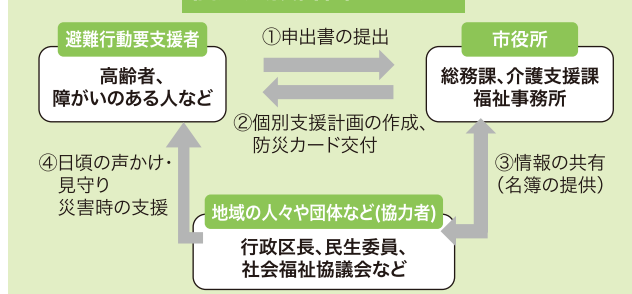
市長 避難行動要支援者名簿には1907人が登録されており、そのうち個別避難計画を作成している方は456人で、対象者の24%に留まっている。

本年度は、県の個別避難支援

計画策定促進事業を活用して、行政区长、民生委員、自主防災組織の方々や社会福祉協議会などと連携し、地域における支援体制の構築を図る。

また、国が提唱している福祉専門職による個別避難計画の策定についても検討していく。

個別支援計画のしくみ



努力義務となった個別支援計画の作成

委員会報告



文教厚生常任委員会

【定例会報告】

6月21日に委員会を開催しました。

令和3年度みやま市一般会計補正予算の所管分について、慎重に審査を行いました。

また、所管事務調査では、（仮称）みやま市総合市民センター建設事業の進捗状況と高田地区4校（岩田小・二川小・江浦小・開小）の学校統合の進捗について説明を受け、質疑を行いました。

（仮称）みやま市総合市民センター建設事業は、令和3年5月時点の進捗率は40%で、令和4年秋のオープンに向けて、順調に建設工事が進められています。



また、令和5年4月開校予定の統合小学校では、4校から選出された、教職員や児童生徒の保護者代表、地域関係者の36名で構成される「みやま市学校統合協議会」や各部会の組織図、協議項目などの説明があり、様々な質疑を行いました。

産業建設常任委員会

【定例会報告】

6月22日に委員会を開催しました。

委員会では、付託された議案1件等について審査しました。

議案「有明生活環境施設組合の事務所の位置、共同処理する事務及び経費支弁の方法の変更及び有明生活環境施設組合規約の変更について」は、有明生活環境施設組合のごみ焼却施設が令和3年11月より稼働を開始することに伴い、組合規約を変更する必要があるため、地方自治法の規定により議会の議決を求めるものです。

変更の主な内容は、事務所の位置を「みやま市山川町立山1278番地、みやま市山川支所内」から「柳川市橋本町631番地7、有明生活環境施設組合クリーンセンター」に改め、ごみ焼却施設の

管理及び運営に要する経費負担割合を「均等割15%、ごみ処理量割85%」とするものです。

委員会では、慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

そのほか、「令和3年度みやま市一般会計補正予算（第3号）」の所管分について、審査を行いました。



総務常任委員会

【定例会報告】

6月23日に委員会を開催しました。

議案「みやま市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」は、法改正によりマインバーカードの再発行に係る手数料徴収事務が地方公共団体情報システム機構からの委託事務になるために当条例から削除するものです。

議案「財産の取得について」は、みやま市消防団大江分団及び清水分団の消防車両更新のため、指名競争入札により、消防車両2台を購入するものです。

同じく、議案「財産の取得について」は、みやま市消防署南部出張所の高規格救急車両更新のため、一般競争入札により、災害対応救急自動車

1台及び救急資機材一式を購入するものです。

請願「地方財政の充実・強化を求める意見書採択に関する請願」は、自治体の安定的な財政運営を行うため、国の関係機関へ意見書の提出を求めるものです。

いずれも慎重審査の結果、原案どおり可決、採択すべきものと決しました。

また、一般会計補正予算についても所管の審査を行いました。



表紙のひと

トレーニングファーム研修生 たなか ひろふみ 田中 宏典さん

ビニールハウスの中で整然と並んだいちごの苗に囲まれて作業に励むのは、今回取材をお願いした田中さん。現在は、JAみなみ筑後が運営するトレーニングファームでいちごの生産技術や経営管理等について1年間の研修中です。

みやま市で生まれ育った田中さんは、今年29歳。今までは会社員として働いており、農業は初めて。以前より農業に強い憧れがあり、特にいちごの栽培に興味があったそうです。



「最初は初めてのことでばかりで大変でしたが、少しずつ慣れてきたところです。始まったばかりでまだまだこれから。毎日が勉強の日々です」と強い意気込みが伝わってきました。

これから農業に従事していくうえで願うのは、農業を担う若い方がもっと増えてほしいということ。そして、作物は違ってても農業で繋がり、お互いに刺激を与えあえるよう頑張りたいと話していただきました。

トレーニングファームとは・・・次世代農業を担う農業者の育成と確保を目的とした研修施設です。

	種 別	件数	支出金額(円)	内 容
1	祝金 会費	5	34,000	各種総会等への出席時のお祝いや懇親等を目的とする会合等への参加費、および要人の要職就任に対する激励等の費用
2	弔慰金	6	43,700	市政関係者およびその親族に対する香典等
3	見舞金	0	0	入院見舞金等
4	賛助金	1	10,000	各種団体等の活動趣旨に賛同し支出する費用
5	接遇費	4	6,600	各種団体等の有識者等と意見交換や情報収集を目的とした懇談等の費用
6	掲載料	0	0	市政に有益な記事を掲載する場合の費用
7	贈呈費	2	12,542	議会および市政の運営等に資する土産等の費用
	合 計	18	106,842	

議長交際費って？

議会と市政の円滑な運営を目的として、外部との交際に必要な経費を支出しています。

令和2（2020）年度の1年間に支出した交際費は次のとおりです。

議長交際費を公表します

聞かせて！

あなたの夢



みやま市マスコットキャラクター
くっぴー



二川小学校6年

だん
檀

ひろみち
弘倫 さん

みやま市の未来

ぼくは、大人になってもみやま市に住みたいです。みやま市は、やさしい人が多く、自然も豊かだからです。また、みやま市は環境のことも考え、ごみの分別、農産物や電気の地産地消に取り組んでいます。この取り組みを他の地域にも広げていけば、環境問題の解決にもつながると思います。だから、ぼくはみやま市の活動に積極的に参加し、市を盛り上げていきたいです。そして、みやま市が、「環境にやさしい市」「住みたい市」と言われるようになればうれしいです。



- 編集委員**
- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 中尾眞智子 |
| 副委員長 | 吉原 政宏 |
| 委員 | 河野 一仁 |
| 委員 | 村上 義徳 |
| 委員 | 奥園由美子 |
| 委員 | 宮本 五市 |



インターネットで
中継・録画を配信
定例会の模様は、
インターネットでも
見ることができま
す。ライブのほか、録
画も配信しています。
スマートフォンや
タブレットでも見る
ことができます。
市ホームページ
「みやま市議会」の
「インターネット中
継」からご覧ください。

編
集
後
記

コロナ禍で様々な活動や行動が制限され、今まで当たり前前にできていたことに改めて「有り難味」(ありがたみ)を感じられた方も多いのではないのでしょうか。

みやま市議会では、新型感染症のまん延防止のため昨年から市民の皆さんへ議会傍聴の自粛をお願いしております。毎回この議会だよりで案内しておりますが、令和元年8月からスマホでもインターネットで市議会の「生中継」と過去の「録画配信」を視聴できるようになっています。

スマホに対応していなかった平成30年度の市議会「生中継」の年間視聴者は約2700件でしたが、令和2年度は約11000件と大幅に増え、4倍以上の伸びとなりました。

コロナ禍で傍聴には来られなくても、市民の皆さんの市議会への関心を高められるよう、引き続きネット配信やこの議会だよりなどでわかりやすい情報発信を心がけてまいります。

編集副委員長 吉原 政宏

みやま市ホームページアドレス <https://www.city.miyama.lg.jp/>